

小布施辞典

お
ぶ
せ
あ
い
う
え

第4号

え で 描く 小布施

TAKE FREE



「え」で描く小布施。

CONTENTS

- 04 「え」からはじまる小布施町、おしえてください。
- 06 絵描き
- 16 延徳田んぼ
- 20 餌
- 21 エバーグリーンマーケット
- 22 駅 - 小布施駅 -
- 23 演歌歌手 - 濑名 ひとみ -
- 25 オブセにナンカ妖怪
- 26 おばあちゃんの背中
- 29 編集後記



花が
サク!
ツ

SAKU SAKU SAND
しあわせ
マロン

信州小布施で栗菓子二百年
桜井 甘精堂

丁寧に焼き上げたバタークッキーに
マロングラッセ入りの栗のクリームをサンド。
大切なひとたちと分かち合う
家族や友人、恋人と…
笑顔あふれるしあわせなひととき。



え
がおの



え かき【絵描き】

number.07

美術館やアート。

小布施にもたくさんありますよね。

でも、興味はあっても、敷居が高いかなって感じたり、なんとなく作品を眺めて、うわあ、すごいね、って思つたり。でもね、それだけじゃ、もったいない。

例えば、画家のみなさんが、

どんな気持ちでその絵を描いたのか。

「実はね、子どもの頃、絵を描くのが大嫌いだったの。」

画家さんのそんな声を聞くだけで、

なにか身近に感じません?

小布施にゆかりのある画家さん4名。

ここでは作品だけではなく、

それぞれのストーリーに近づいてみました。

それぞれの個性があふれる、作品と人が織りなすものがたり。

縮めてみましょう、あなたと絵画の、こころの距離。



2015.9.17.

- 08 chapter1. 『歩みながら築き上げる自らの道』
—— おぶせミュージアム・中島千波館 中島 千波
- 10 chapter2. 『大きな自然に抱かれる小さな人の営み』
—— おぶせ藤岡牧夫美術館 藤岡 牧夫
- 12 chapter3. 『存在意義と己を信じ抜くこと』
—— 高津 秀太郎
- 14 chapter4. 『こころの光と自然讃歌』
—— 原田 満佐子

えかき Chapter.1

【おぶせミュージアム・中島千波館】

number.07

今も活躍を続ける中島さん、
そしてその個人美術館。



キーワードは
『歩みながら築き上げる自らの道』。
肖像画を描くように、老木を描く。
偉大な日本画家の歩みを支える、
学芸員の妻と

現在進行形の個人美術館。

「これね、モーツアルトのアイネクライネからの駄洒落の絵なんです。『あ、稻、暗いね』って(笑)」と、終始おしゃめな駄洒落を放り込んでくる千波さん。取材陣、一発で千波さんの大ファンになりました。

古希を迎えた今も中島千波さんは精力的に作品を発表し続けているという、今もなお活動変化を続けている個人美術館なんです。

22年が経ち、古稀を迎えた今も中島千波さんは精力的に作品を発表し続けているという、今もなお活動変化を続けている個人美術館なんです。

中島さんと二人三脚。
奥様と二人三脚。
中島さん本人とともに、成長していく美術館。

そんな「中島千波のすべて」を味わいつくせるといつても過言ではないおぶせミュージアム・中島千波館。「父の中島清之をはじめ、様々な人とご縁が重なって美術館のオープンに至りました。でね、スピーチの時にぼくね、つい調子に乗ってボロッって言つちゃつたの。『家にある絵、全部寄贈

の絵画展で受賞を重ね、NHKの『今日の料理』の表紙絵を担当するなど、華々しい活躍の後、48歳という若さ

で中島千波館が設立されました。美術館設立の後もパリでの個展や東京の深川不動堂の天井画の作成など、精力的な活動を続けて今に至ります。

桜の画家というイメージが強い中島さんですが、風景画はもちろん人物画や挿絵など、非常に幅広いジャンルで才能を発揮しており、その多岐にわたる筆致をおぶせミュージアム・中島千波館では十二分に味わうことができます。

「しちゃいます!」って(笑)と冗談まじりに明るく楽しそうに話す中島さん。また、奥様の美子さんが学芸員をつとめていることも「中島千波のすべて」を感じることができる大きな秘密。「小布施に千波の美術館ができるって最初に聞いた時は本当にびっくりしちやつて。もう階段から転げ落ちちゃうくらいに(笑)。それでね、この若さで美術館を持てるのなら、本人とともに成長していく美術館でありたいって思ったの。作品とその元となつたデッサンをあわせて公開していたりと、中島千波の今歩みがそのまま展示されている現在進行形の美術館です(美子さん)」と語るとおり、中島さんの一番身近な存在である美子さんが確かに眼を持った学芸員として美術館に活き活きとした風を常に呼び込んでいます。

中島さんが見る、小布施という町の不思議な魅力。

もちろん、代表作とも言える桜のシリーズも充実。「桜についてはもうライフワークですよね。日本中にある老木の桜を肖像画のよう残していくと思っています。小布施をモチーフにした作品ももちろん沢山ありますよ。リソ、栗、桃と素材には事欠きません。高井鴻山が描いた妖怪みたいになるまでぼくはずっと絵とともに生き続けるのだろうなと。そのころには妖怪じゃなくて要介護かな笑」

と駄洒落も交えつつ、笑顔を絶やさず話す中



古希を迎えた今も中島千波さんは精力的に作品を発表し続けているという、今もなお活動変化を続けている個人美術館なんです。

本格的な日本画の筆致と
そのユーモア溢れるたたずまい
出会いう人を暖かく包む中島千波さん。
そして「桜の画家」にどまらない、
多岐にわたるそのスタイル。

そのすべてを支える、
美術館と学芸員の奥様の存在。



「これね、モーツアルトのアイネクライネからの駄洒落の絵なんです。『あ、稻、暗いね』って(笑)」と、終始おしゃめな駄洒落を放り込んでくる千波さん。取材陣、一発で千波さんの大ファンになりました。

広い展示室では壁一面に人物モチーフの絵が。スペースの雰囲気もあいまって現代美術のような見え方。



島さん。小布施には「夫婦とともに、少なからずご縁を感じているとのこと。「心から感謝よね小布施とともに成長させてもらえて。わたしは『北斎は風、小布施は土』、そんなふうだったのかなと思うのですが、外からの風を土として受け止め芽吹きをもたらす素養が小布施にはあるように思います(美子さん)」「小布施はね、今も昔も小さな4キロ四方の町とは思えないくらいに濃い町ですね。ひと地域の中で文化圏を作る素養がある。小布施のものを入れながらコツコツと洗練させていく『コタツ文化』がある。講演や日本画のワークショップも小布施で開催したりして、都会のものを入れながらコツコツと洗練させていく『コタツ文化』がある。」とお二人がそれぞれの小布施への熱い想いをお話ししてくださいました。後世に残る画家の歩みを今までに目の当たりにできる貴重な瞬間、おぶせミュージアム・中島千波館であなたも立会人になっちゃいましょう!



おぶせミュージアム・中島千波館
長野県上高井郡小布施町小布施 595
☎ 026-247-6111
4月~9月【9:00~18:00】
10月~3月【9:00~17:00】
休館日: 12月31日

雁田山のふもと、
絵本の世界へようこそ。

山や棚田や川の風景から道端の
コスモスの花びらなど、大きな風
景から小さな草花までやさしい目
線で切り取り、子どもの遊び場と
して描く藤岡牧夫さん。信濃毎日
新聞夕刊の連載「風に吹かれて」
のシリーズや、小学校の国語の教
科書で表紙をかざっていたりと、
藤岡さんの作品を目にしたことが
ある人も多いはず。そんな藤岡さ
んの作品を数多く所蔵するおぶせ
藤岡牧夫美術館、信州の自然の風
景を色鮮やかに描いたその作品の
世界観と同じようなロケーション
である雁田山のふもとに位置し、
訪れた人はまるで作品の中に自分
が入り込んでしまったような錯覚
を覚えるのではないか。
藤岡さんと長野とカヌー。

藤岡さんは1949年に長野
県木曽谷で誕生。小学生の時に長
野市に転居し、大学でグラフィック
科書で表紙をかざっていたりと、
藤岡牧夫美術館、信州の自然の風
景を色鮮やかに描いたその作品の
世界観と同じようなロケーション
である雁田山のふもとに位置し、
訪れた人はまるで作品の中に自分
が入り込んでしまったような錯覚
を覚えるのではないか。
藤岡さんと長野とカヌー。

身近でどこか優しく、
理想郷でありますながら現実世界と
重なる藤岡さんの世界。
たっぷりと藤岡さんの
自然観を味わえる、
雁田山のふもとの美術館。



善光寺を望む坂の風景を舞台に描かれた春の風景。現実と幻想
がやさしく交差する。藤岡さんならではの作品です。



新作の「森のくまさん」。
人形の制作やワークショップ
で木工も手がけたりと、
活動はますます盛んです！



「カヌー」のひとコマ。自らもカヌーを
楽しむ藤岡さん。美術館にもなんと私物のカ
ヌーが展示されていますよ！



一枚一枚の絵をじっくり楽しめるレイアウト。館内では
ピアノコンサートも開催されています。



クデザインを専攻した後にイラ
ストレーターとしての歩みを
スタートさせました。そして
2011年に東京から故郷の長
野に拠点を移し、「自然との共
生」をテーマに現在も精力的に
創作活動を続けています。そん
な藤岡牧夫さんの代表作とも言
えるのがカヌースイストの野田知
佑さんをモデルに描いた「カヌー」
のシリーズ。「大人が人生をかけて自然の中につけ
たままの姿がとても素敵だな
と思いました」と藤岡さんが話
すこのシリーズでは、カヌーに
乗った野田さんと愛犬のガクの
冒險をやさしいタッチで描き、
見る人の心にあたたかい感情を
届けてくれます。

信州の自然、昔の遊び、
小さな人。

創作活動で大切にしているこ
とは「信州の自然を描くこと」、
「昔の遊びを描くこと」、「人を

キーワードは『大きな自然に抱かれる小さな人の営み』。
人をあたたかく包み込む自然。

イラストレーターとしての歩みの行く先は、
自然との共生をやさしくあたたかく
人々へと届けるミッション。



藤岡さんと、
小布施というまち。

知りません。

おぶせ藤岡牧夫美術館を活動の
ベースとして、館内にあるピアノを活
用したコンサートや、六斎市でのワーク
ショップの開催など、作品の展示だけ
にとどまらず、藤岡さんは様々な活動
を小布施で繰り広げています。「北斎
の昔から、画家さんを大事にする文
化が小布施にはありますよね。あた

小さく描くこと」だと藤岡さんは話
します。「人の営みの原風景とも言え
る、人間と自然との共生。自分にとつ
てのふるさとを童話の世界のよう
に描いてみたかった。ガリバー旅行記
やジャックと豆の木のような感じで
しあうか。その世界の中で子どもたち
が想像力と工夫にあふれた昔の遊
びを楽しんでいる。そんなのびのび
とした生き方を含めての『原風景』
なんですよね（藤岡さん）」と話すと
おりにやさしさにあふれる藤岡さん
の作品。そのスタイルにはふるさと
の心に届くことを大切に思い続けて
きた藤岡さんのお仕事の歩み、そう
いったものが大きく影響しているの
かも知れません。

最新作、森のくまさん。

たかく支援してくださる方がとつ
も多い町です（藤岡さん）」のこと。
もちろん、小布施を舞台にした作品
も数多く残しています。人間の営み
と自然の距離感が近い小布施の風景
は、藤岡さんの作品世界と重なる部
分が大きいのでしょう。



おぶせ藤岡牧夫美術館
長野県上高井郡小布施町雁田1171
026-247-5461
10:00~17:00
休館日：月曜日
(祝日の場合は翌火曜日)

小布施の新しい波、 フランスのブルゴーニュへ。

存在意義、ひらめき、絵画。



キーワードは『存在意義と己を信じ抜くこと』。
ただただ自分が自分らしく歩むために。
何かを残すという大きな天命と遺志と行動。
そして基盤となるふるさとの引力。

フランスでの個展も成功させつ
つそれでも「ふるさとですからね。
これからもあくまでホームは小布
施。小布施から世界への発信は続
けていきますよ」と語る高津さん。
身近なところでは八十二銀行での
展示やパティスリーロントでの作
品常設、そして玄照寺での境内アーテ
トへの参加など、自分のバックボ

常設展示



パティスリーロント

長野県上高井郡小布施町中町 534
☎ 026-247-2057
9:30~19:00
定休日: 火曜日

高津さんの個展が豆蔵にて開催中!
足を運んで高津秀太郎の世界を存分に味わってみては。
場所: ギャラリー豆蔵
長野県長野市大門町518
026-267-4224
日時: 2016年1月10日~2月7日
(開廊日、休日祝日のみ)
11:00~17:00
HP: <https://www.facebook.com/Hidetaro.Takatsu/>

小布施と世界を、 高津がつなぐ。

フランスでの個展も成功させつ
つそれでも「ふるさとですからね。
これからもあくまでホームは小布
施。小布施から世界への発信は続
けていきますよ」と語る高津さん。
身近なところでは八十二銀行での
展示やパティスリーロントでの作
品常設、そして玄照寺での境内アーテ
トへの参加など、自分のバックボ

んそのプロセスは独学にして独
歩。抽象画にたどりついたのも何
かの影響を受けてということでは
ないとのこと。生まれながらにし
て絵画に秀でていたという天才タ
イプでもない。そして、たゆまぬ
努力、鍛錬の末に必死でかじりつ
き、勉強に勉強を重ねて今のスタ
イルを勝ち取った秀才タイプでも
ない。ただただ、高津秀太郎が高
津秀太郎であることに正直であり
続けた結果として生まれてきた作
品たち。天才でもなく秀才でもな
く、一言で表すなら「高津秀太
郎そのもの」。そう評じるのが高
津秀太郎であることに正直であり
続けた結果として生まれてきた作
品たち。天才でもなく秀才でもな
く、一言で表すなら「高津秀太
郎そのもの」。そう評じのが

まずはそのエキシビションの歩みから紹介しましょう。2013年1月に銀座で個展「Art Nouveau展」を開催。その後、フランスはパリにて「Un Seul Grain De Riz 展」に出展。2014年春にも再びパリで「Don't worry, Be happy 展」に出展。同年の秋には同じくフランスのブルゴーニュのシャブリ地区「Au Fil du zinc」にて個展を開催。と世界を股にかけた輝かしい経歴、そしてオリジナリティ溢れる作風から、凹熟した老練な画家を想像しますが、上記、20代の小布施在住のアーティストが成し得た歩みなんです。

高津秀太郎さん、現在25歳。絵画を始めたのは2012年の10月。ということは絵画を始めて3ヶ月ほどで個展の開催、と信じられないようなスピードで才能を開花させてい

るんです。

「自分にしかできないこと」を全身全霊で追求する高津さん、もちろん絵画を習つたこともないし、材を揃えて創作活動に没頭しはじめました(高津さん)」という劇的ななきかけで絵画の道に入りはじめます。

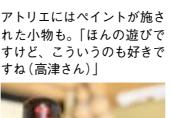
高津秀太郎はただただ、高津秀太郎らしく。

「自分にしかできないこと」を全身全霊で追求する高津さん、もちろん絵画を習つたこともないし、材を揃えて創作活動に没頭しはじめました(高津さん)」という劇的ななきかけで絵画の道に入りはじめます。

心の向くままに、
さらには個性の照らすままに。
高津秀太郎が
「生きた証」を
刻む営みとしての創作。



こだわりの絵具はイタリア製のもの。「描き始めて3年、変えずに使い続けています。自分好みの色ですね(高津さん)」



「依頼の作品でも、そんな創作でも、そんなにキャンバスに向かう時の心持ちは変わりませんね。心の中の何かの制限みたいなものは全て取り払って作品に向かいます(高津さん)」



number. 02



んとくたんぼ で出会える!? 生き物たち

小布施町の北部に広がる延徳田んぼ。雁田山方面の高台から延徳田んぼを眺め、その美しさに見とれた方も多いのではないでしょうか。ではでは延徳田んぼの作物を…ノーです！延徳田んぼの風景を…ノーです！ここはひとつ理科の自由研究を思い出し、延徳田んぼで出会える生き物を紹介しちゃいます。めざせ、レア生き物との遭遇。出会えたら「ゲットだぜ！」の声も高らかに写真撮影を楽しんじゃいましょう。

Entoku

04

タニシ

田んぼの中でもよく見つけることのできるタニシ。実はこちらも食べられます。しかも高級食材！延徳田んぼのタニシは他と比べてサイズが大きく、わざわざ採りに来る県外の方もいるそう。



時季

水張り～稲刈りの頃



鶴 さぎ

田植えが済んだ頃から、田んぼでよく見かける、長い足を持ち、白やグレーの色をした美しい鳥の正体はサギ。タニシやドジョウ、カエルなどを捕獲しに延徳田んぼを訪れます。



時季

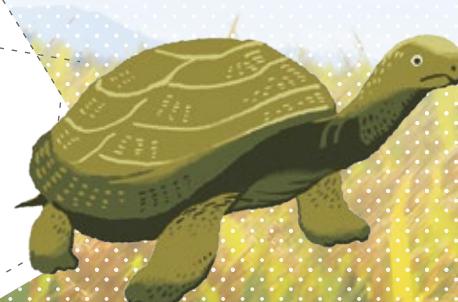
田植え～稲刈りの頃

Entoku

06

亀 かめ

田んぼに亀!?と思うかもしれません、調べてみると田んぼやその周辺の川に生息する亀がいるみたいです。農家さんの話では、直径 15cm くらいの大きな亀を田植えの際に見かけたことがあるとか！



時季

水張り・田植えの頃



狸 たぬき

延徳田んぼより来た刈りの際にして稲刈りの際にも、すぐそばには畠もあるため、山から狸や狐がよく周辺で目撃されます。稲田んぼに紛れ込んだ狸が逃げ場をなく機にペチャンコにされたというお話を。



時季

稲刈りの頃？



稻子 いなご

田んぼといえば稻子！信州は稻子を佃煮にして食べることでも有名です。昔は、水田から得られる重要なタンパク源だったそう。食べるとき、足が口の中に刺さると痛いですよね。



白鳥 はくちょう



信州では白鳥の飛来地として安曇野が有名ですが、近頃、ここ延徳田んぼでも1月～3月の初旬に白鳥の群れを見ることができます。多い時は100羽近くになることがあるとか！

時季

冬～暖かくなり始める頃



時季

夏～秋の稲刈りの頃

地元の食材
使っています。



LAMP
GUEST HOUSE & RESTAURANT
026-258-2978

389-1303 長野県上水内郡信濃町野尻 379-2
open: 11:30-23:00 (22:30 L.O.)
Lunch / 11:30-13:30 Dinner / 18:00-21:30
Bar / 21:30-23:00
1泊2,700円～ closed: 月曜夜・火曜
<http://sundayplanning.com/lamp/>
f サンデープラニング・ゲストハウスLamp



6624 hair
tel.026-247-4582
予約優先
長野県上高井郡小布施町
大島 91-17
平 日 / 9:30-18:00
土日祝日 / 9:30-17:00
定休日 / 月曜、第1・3日曜
f 6624 hair



アットホームな空間で
おしゃべりしながら
楽しくネイルしませんか?
ジェルネイルのレッスンも
行なっております。
お友達同士も大歓迎♪
*レッスン代 3,000円手ぶらでOK!



ネイル&カラー
+M (プラスエム)

小布施町内 ※ご予約の際にご案内致します。
営業時間 / 9:00～15:00
問い合わせはメールか携帯へ
mobile: 090-1468-8464
mail: plus-m-7265@docomo.ne.jp

事前予約
優先
自宅サロンなので
小さなお子様連れでも安心です!

number.04
え
ばーぐりーん
まーけっと
[Higashimurayama]

暮れゆく秋の只中の玄照寺。いつもは凜とした空気の境内も、この時は多くの人々の歓声でにぎわいます。2014年にはスタートしたエバーグリーンマーケット。玄照寺の境内にオーガニック・クラフト系を中心としたさまざまなお店が並び、ワーケーションツップやコンサートも開催。お寺の境内でこれってアリ?と思うあなた。いえいえ、思い出してください、「縁日」というものを。もともとお寺って人が集う場所なんですね。

とアイデアが加速。「だったら
この規模になりました（竹内
さん）。2015年はなんと
84店舗！ ものすごいバイタリ
ティですよね。

このエバーグリーンマー
ケットのスタッフの想いは「一
緒に楽しもう」です。お買
物だけでなく、ライブやヨガ、
リース作り等様々なワーク
ショップがあり1日ゆっくり
楽しめます。東日本大震災の
支援やネパール支援という社
会的に意義のある活動もその
中に取り入れ、楽しみながら
もたくさんのお見学を得ること
ができます。

さあ、あなたも次の秋の
予定、立てちゃいましょう！
玄照寺のエバーグリーンマー
ケットで、あなたらしい楽し
発見！

「えんにち」を新しい形で玄照寺の境内から発信。
晩秋の小布施の新名物、エバーグリーンマーケット。



**OBUSE OPEN
OASIS**
長野県上高井郡小布施町
大島 609-2
☎ 026-247-6600
【水・日】10:00～17:00
【月・火・木・金・土】10:00
～21:00 ※詳しくはHPを
ご確認ください。
<http://obuse-open-oasis.jp>

65g ラインが引かれた計量カップ、少し傾いた赤い秤、作業が進むにつれて5個1ブロックで端正に並んでいくえさ袋たち。そして愛おしさすら感じるほどの丁寧な手仕事。丸山さん、素敵です。



A small wooden sign with a hand-drawn illustration of a fish and the text 'コイのえさ' and '100円'.

みんなに人気のコイのえさ。
ひとふくろ、きつちり 65g。
丸山さんが、心を込めて
詰めています。

number.03
え
さ
【餌】
小布施町・大島

老 若男女をとりこにするゴイのえさやり。いやいやいや、と思ったあなた。自分の心の奥底の声を聞いてみて。本音の本音、コイのえさやり、やつてみ

さて、小布施でユイのえさやりといつたら
ら小布施ハイウェイオアシス―春・中秋・秋に
かけては公園内の池でえさやりが楽しめる
んです。もちろん、そのえさにもストーリー
がありますよ。1袋100円のえさを絶
妙のバランスで調合し、ひとつひとつ丁寧
に秤ではかつて袋詰めにしているのが丸山
さん。「子どもさんからしたらさ、親御さん
からもらった大切な100円で買うん
だものね、一個一個目方が違うんじや気の
毒だよ、たまにどれが一番重いかなんて比
べたがる子もいるけどさ、言ってあげるよ
ね、全部同じだよって(笑)」と話す丸山
さん。話しながらも手際良く机の上にえ
さの袋が並べられていきます。



ひとみさんのCDは手売りがほとんど。とても貴重なものです、CDよりも是非、生の歌声を聞いてほしいとのことです!



注目の若手として北信の演歌シーンの期待を一手に集めているひとみさんですがなんと二児の母! こんなお母さん、素敵すぎます。

い ま流行真っ盛りのご当地アイドルですが、流行のずっと前から、ご当地ミュージックの歴史は長く続いているんです。そして、小布施にももちろんいらっしゃいます、ご当地演歌歌手!

現在 小布施で唯一の演歌歌手として活動をしているのが瀬名ひとみさん。カラオケ好きのご両親の影響で幼い頃から演歌に親しみ、小布施町歌謡連盟の岩井さんをはじめ地元の人の熱い応援もあってデビュー。これまでに4枚の作品をリリースし、六斎市などの地元のイベントや歌謡ショーを中心に活動しています。

「演歌は文字通り、歌い手の『演じる』



取材協力
カラオケ喫茶 モンブラン
長野県上高井郡小布施町大字小布施234
026-247-2926
12:00~16:00, 18:00~22:00
日曜定休

number.06 えんかかしゅ

【演歌歌手】
小布施町・東町

ご当地アイドル流行の今、
小布施でやるならスタイルはこれでしょ!
ご当地演歌歌手として活躍する瀬名ひとみさん。
『きらめいて小布施』の歌に乗せ、
小布施への熱い想いを届けます。



いざマイクを持つとスイッチが入るのはさすがプロ! 「荒々しい男歌も大好きなんです」と話すひとみさん、ルックスと歌のギャップも魅力的です!



い くつもローカル線を乗り継いだ旅の途中、見 知らぬ土地のホームに降り立つて感じるその 土地の空気の匂い。数年ぶりに帰郷して通過する待 合室と改札、駅舎活躍の夕暮れ時に改札の向こう側 に見える母親のお迎えの車など、駅つてなぜか味わ いがあり、郷愁を誘いますよね。そしてもちろん、 小布施駅にも味わいと郷愁溢れています。

大正12年開業の小布施駅は改築を重ねながらも、 古き良き時代からの人と人との暖かいコミュニケーションを残し、人々の集う場所として現役で活躍しています。「まち全体がおもてなしの心にあふれて、観光の街でもある小布施にとって、駅はお客様の『まちの窓口』。地産の農作物の販売や名所案内やレンタサイクルなど、併設の観光案内所と関係を密にしたホスピタリティが小布施駅の特色ですね。お客様の『また来たよ!』という元気な笑顔のごあいさつ、それが何より嬉しいんです」と駅長の熊井さんがお話しするとおり、今日も人々が行き交い、そして見知らぬ人同士の会話が弾む、あたたかい人間交差点として小布施駅はいきいきと輝いています。

number.05 えき

【駅】
小布施町・伊勢町

行き交う人々と そこで交わされるあたたかい会話。

まちの窓口、小布施駅は情報が集まる 文字通りのステーション。

開業当時の様子をしのばせる古い写真たちを長野電鉄さんからお借りしました。開業からもうすぐ100年、おふせのまちの営みの中に入り結けた小布施駅。いろんな人のいろんな思いがつまっている素敵なスポットです。



レシピでつなぐ むかしの台所といまのキッチン

おばあちゃんの背中

vol.4 江部正子さん(70才)のこねつけ

おばあちゃんのお手製料理のレシピをお宅訪問取材、調理中のライブレポートとともに紹介する『おばあちゃんの背中』。

ご飯、味噌、おこげ。もう想像するだけで香ばしさが漂ってきてきる組み合わせですよね。そう、今回のお料理は北信地方のソウルフード、こねつけ。江部家のこねつけレシピ、教えてください!

江

江部正子さんの家に初めてお邪魔した時、リビングには息子さん暮らし。長年ご夫婦で飲食店を経営されていましたが、4年前から農業に転向。お二人が口を揃えて「あんときは楽しかったな」と、飲食店時代を振り返る。でも今は野菜作りが楽しくてしようがないと正子さん。初めて知る世界が新鮮で刺激的とレシピ伝授の前にいろんな話をしてくださいました。

初対面と思わせない気さくな人柄と豊富な話題。飲食店を営んでいた私にとって、正子さんの話はとても勉強になります。

なるほど、底面が決まっているフライパンと違って、焼き面が無限大ではないか。鍋を熱し油をひき焼いていきます。ごはんの焦げた匂いと、時々味噌の香ばしい匂いが、家の2階へと上がっていく。

同居している御年98歳のおばあちゃんがいつも匂いに誘われて降りてくるのだそうです。降りる? つて? そうなんです。おばあちゃんのお部屋はなんと2階! 健脚! お元気! 正子さんはそんなおばあちゃんの為に、「これはおばあちゃんの...」と言つて、一番大きなこねつけを、中華なべのど真ん中で、特別丁寧に焼いていました。

片面焦げ目をつけたらもう片面。最後に鍋に蓋をして少し蒸したら完成! さつそく試食。美味しい! 私にとってもソウルフードのこねつけ。でも、こんなに美味しいこねつけは初めて!



レシピ紹介

こねつけ(7個分)	
・白米	4杯
・小麦粉	200g
・スキムミルク	大さじ2
・サラダ油	大さじ2
・味噌	100g
・砂糖	小さじ3
・胡麻油	小さじ2
・ハイミー	少々



「美味しい...」
「ん~美味しい...」
としか出できません。

この味: 次世代、次々世代まで
継ぎますように: どうかハイミーも
なくなりませんよ

うに:

嫁いだ娘さんも
お子さんによく作つ
てているそうです。



ハイミー! 久しぶりに聞く名前! 私の祖母の愛用調味料: 懐かしく。生地に粉をつけながら平たく伸ばし、先に作った味噌を大さじ1杯ほど中に詰め、丸めていく。そしてフライパンではなく、中華なべ登場:

こねつけ: つて名前の通り、とにかく粘りが出るまでひたすらこねます。つい見入ってしまうほど、正子さんの手の動きが素晴らしい! 上手! 別の容器では味噌と砂糖と胡麻油を混ぜておく。



粘りが出るまでひたすらこねます

きょうさん



ICHICafe
sandwich & coffee
ICHICafe
小布施町大島609-2
tel.070-2679-6618

ツタハウス
ICHICafe
長野市椎葉町2341-1
www.facebook.com/itsutahouse



Japan Obuse Committee
Japan Obuse Committee
一般社団法人日本小布施委員会
www.usupi.org/kuri/



栗日記
www.usupi.org/kuri/

ふれぜんと

諦めません！

今号で取材した全てのもの・人・お店に訪れ、証拠写真を送つてくださった方、先着3名様に「え」のつく、小布施町の何かいいものをプレゼントいたします。
※エバーグリーンマーケットは玄照寺の写真でOKです。

応募先

►aieuobuse@gmail.com

締切：「お」号発行日まで

へんしゅうこうき

今回の「オセにナンカ妖怪」で取材させていただいたいっぽん松さん。実は今まで一度も行ったことがなく、「それでも小布施町民か」なんて声もいただけたりしたのですが、取材がきっかけで江部さんと分厚いタンの大ファンになってしまい、発行までの間に常連面して友達を連れて3回も足を運びました(笑)

これはもう、発行日にはいっぽん松で打ち上げです。みなさま、是非ともご参加よろしくお願ひいたします。(編集 かわうそ)

ひとの個性って面白いなと思います。今号でお会いしたみなさん、それぞれが素敵な生き方をして輝いていて、それぞれみんながその生き方で大正解と実感できる、不思議な高揚感と幸福感の中での取材となりました。昨今、個性というと教育がなんちゃらだとか心地や立場の違いでなんのかんのと様々な物議が出ておりますが、それぞれがそれぞれの立場で精一杯生きるのってとっても素敵なことで、その物語にこそ人生の深みみたいなものがあるんじゃないかなーと思ったりしました。ということで今号の裏テーマは個性。なにを選んでもそれが正解。なにを考えてもそれがあなた。それでオーケー。これでいいのだ、とバカボンのババこそ真理だな、と思ったりする校了直前の夜です。(編集 M)

ぼしゅうちゅう!!

「あいうえおぶせ」を置いてくださる方
「あいうえおぶせ」に協賛してくださる方
「あいうえおぶせ」に広告を出してくださる方

を大募集しております。「お」号を発行するために…
みなさんのお力が必要です。

あいうえおぶせ 第4号「え」で描く小布施

発行日/2016年1月16日

編集・発行

▲▲ MOUNTAIN DRIVE lab.

<http://www.aieuobuse.net>

[http://www.facebook.com/aieuobuse \(Facebook\)](http://www.facebook.com/aieuobuse)

おばあちゃんの背中 取材・文章協力

松澤ゆかり (ICHICafe)

オセにナンカ妖怪 取材・イラスト・写真協力

妖怪俱楽部のみなさま

延徳田んば 取材協力

関谷ファーム

写真協力 (P4・5)

竹節友樹 (LODE Film)

中田翔太 (トカ研究所)

お問い合わせ

▲▲ MOUNTAIN DRIVE lab. (マウンテンドライブ ラボ)

あいうえおぶせ編集部 aieuobuse@gmail.com

次号は…



次号は「お」で小布施に迫ります。「お」ぶせなんだから、「お」号はネタがたくさんあるでしょう？とよく言われるのですが、安心してください、あまのじやくなあいうえおぶせ、予想を完全に裏切る覚悟で情報収集を進めています。生半可な「お」で終らせるつもりは毛頭ございません(強気)！ということで次号は区切りとなる「お」号、お楽しみに！

Yamanouchi
Lantern

湯田中温泉・かえで通りがこの冬、幻想的な世界へと生まれ変わります。
歴史ある旅館でのアートインスタレーションとランタンのイルミネーション、
足湯やお買いものなどをお楽しみください。



2015.12.11 | 金 | - 2016.3.21 | 月・祝 |

※毎週月・火曜、12月30日～1月4日の期間は除く

地元の若者たちによるファーマーズマーケットとカフェを
期間限定で提供し、地元の商店の皆様と共に創り出す
新しいおもてなしを体感して頂きます。

※観光庁「地域資源を活用した観光地魅力創造事業」と連動して、
(株)WAKUWAKU やまのうちが運営



写真左／りんご園湯本のリンゴ（農林水産大臣賞 受賞）
写真中／ファーマーズマーケット＆カフェ（イメージ）
写真右／リンゴドリンク

【ご注意】※荒天（強風、強い雨、大雪など）の場合、屋内の展示以外は中止となります※安全が担保できない場合など、事前告知なく開催を中止する場合があります。また、設備の故障等によって、展示内容等が変更になる場合があります※開催日時は、告知なく変更となる場合があります※かえで通り周辺の駐車場には限りがあるため、公共交通機関をご利用をお願いします※展示場所や店舗、駐車場、周辺地域におけるケガや事故、洪害等には一切責任を負いかねますので、予めご了承下さい※積雪等で地面の状況が悪くなっている場合がありますので、足元にはお気をつけ下さい※タクシーの開催となりますが、寒さ対策は十分に行って下さい※「YAMANOUCHI LANTERN」は、特定の団体等が主催するイベントではなく、街並み整備を目的とする期間限定の取組です。通りや周辺道路に誘導/警備スタッフはいませんので、来場者ご自身での安全管理をお願いします。

▲▲ WAKU WAKU やまのうち

【詳細情報・お問合せ】<http://wakuwaku-yamanouchi.com/>

え りすぐりの 皮と餡。

まんまるやわらか、ふつかふか。
ふんわり軽めの蒸した生地に、
自慢の栗餡をたっぷりと挟みました。
こんなとやさしい見た目でも、味わいしつかり本格派。
手元に置いてぱくっと食べる、自分の秘密の楽しみにも。
そうそう、みんなで楽しむお茶のおともにも。
そして、大切な人のためのおりものにも。
気持ちもまるで、やわらかに。



ふんわり、
むし・ど・ら。

小布施町大字小布施中町七七八 電話〇二六二・四七一・〇九
年齢確認のために免許証などの身分証明書の提示をお願いする場合があります。
20歳以上の年齢であることを確認できない場合はお酒を販売しません。

上撰
清酒

本吉多刃



え

んとつ小道に
遊びにおいて。



松葉屋本店

清酒

北信流



小布施堂

え んむすびの 薬師さん。

恋愛成就の寺として知られる淨光寺。

多くの人がこの地を訪れる春、
まるでみんなのうれしい気持ちが開花するかのように
境内の花桃がひときわ濃いピンクの花を咲かせます。

愛情いっぱいの「だいすき！」とかけた「だいす樹」。
淨光寺のその花桃には、いつしかそんな名前がつきました。
花桃の花言葉は「恋のとりこ」。
「だいす樹」に花桃と同じピンクの絵馬を結んでみませんか。



淨光寺

信州小布施かりだ薬師

026-247-3924
<http://www.jyokoji.jp>

すと仲良く使
造ニセモすすうに
2014.10.17.

縁結び馬

かりだ薬師淨光寺